



チャールズ・ギブス

牧師、詩人、ユナイテッド・レリジョンズ・イニシアティブ(URI)創設者・名誉常任理事

私は不可能なことは無いと信じています。しかし、71歳を目前にして、未来を考えると、私の想像力は、しばしば期待と不安の狭間に立たされます。それは、「富士宣言」の冒頭にある予言的な言葉にも表れています。

「地球人類の文明は新たな進化の段階を迎えつつある。様々な危機的状况により、世界中で混乱や不安が絶えない今、私たちは考え方や生き方の根本的な変革を迫られている。絶滅に向けて危機の深みに陥ってゆくのか、それともすべてのものが生かされる尊厳ある世界を切り開いてゆくのか、今こそ一人一人の選択と決断に委ねられている。」

その葛藤と同時に、ありえないほどの希望に満ちた空間に、私はこの詩を捧げます。

『変貌した明日』

私たちの周りでは、あらゆる種の
兄弟、姉妹、幼児から年長者まで
人間が荒らした地球を、苦悩と怒りの涙で濡らす
干からびた植物のように古い姿が枯れ果て
あるいは降伏の縁をさまよっている
直感的な蛹にすべてを託す青虫
銀河系で爆発する星のような破壊的な怒りで
人類は現在に生きている
約束と脅威の狭間で、切実な叫びを響かせている

来たれ、変貌した明日を
守り育てる子宮にならんとする者よ

時は遅し
影は長くなる

迷い、忘れられた者よ、来たれ！
孤独で疲れ果てた者よ、来たれ！
心が折れそうな者よ、来たれ！
権力の金庫の中で、安心しきっている者よ、来たれ！
慈愛を体現する者よ、来たれ！
変化の海を航海する者よ、来たれ！

太陽とともに目覚める者よ、来たれ！
すべての信仰を持つ者よ、そして持たない者よ、来たれ！
年長者も幼児も来い！
賢い女性たちも、謙虚な男たちも
赤、黄、黒、茶色、白も来い！

東から来い！
南から来い！
西から来い！
北から来い！

火と光と愛に導かれて
私たちは燃え盛る火花
すでに現れつつある未来を
善意をもって共創するために呼ばれたのだ

そう、妊娠期間は長く
しばしば恐ろしいものだが
喜びで満ち溢れてもいる
だから、育みの闇の中で
成長するものを信じよう

そう、時は遅く、影は長くなる
そう、生みの苦しみは長く、痛みは激しい
しかし、進む夜の向こう側には
太陽は昇る
新しい生命が誕生する

夜明けの光に照らされて
枯れた野も森も復活し
新しい種が生まれるかもしれない
国同士の関係が癒やされ
生命の循環が新たな全体性を取り戻すかもしれない

私たちが目覚めますように
そして火と光と愛に包まれて
ひとつになって働けますように
この夜明けの約束が果たされるまで